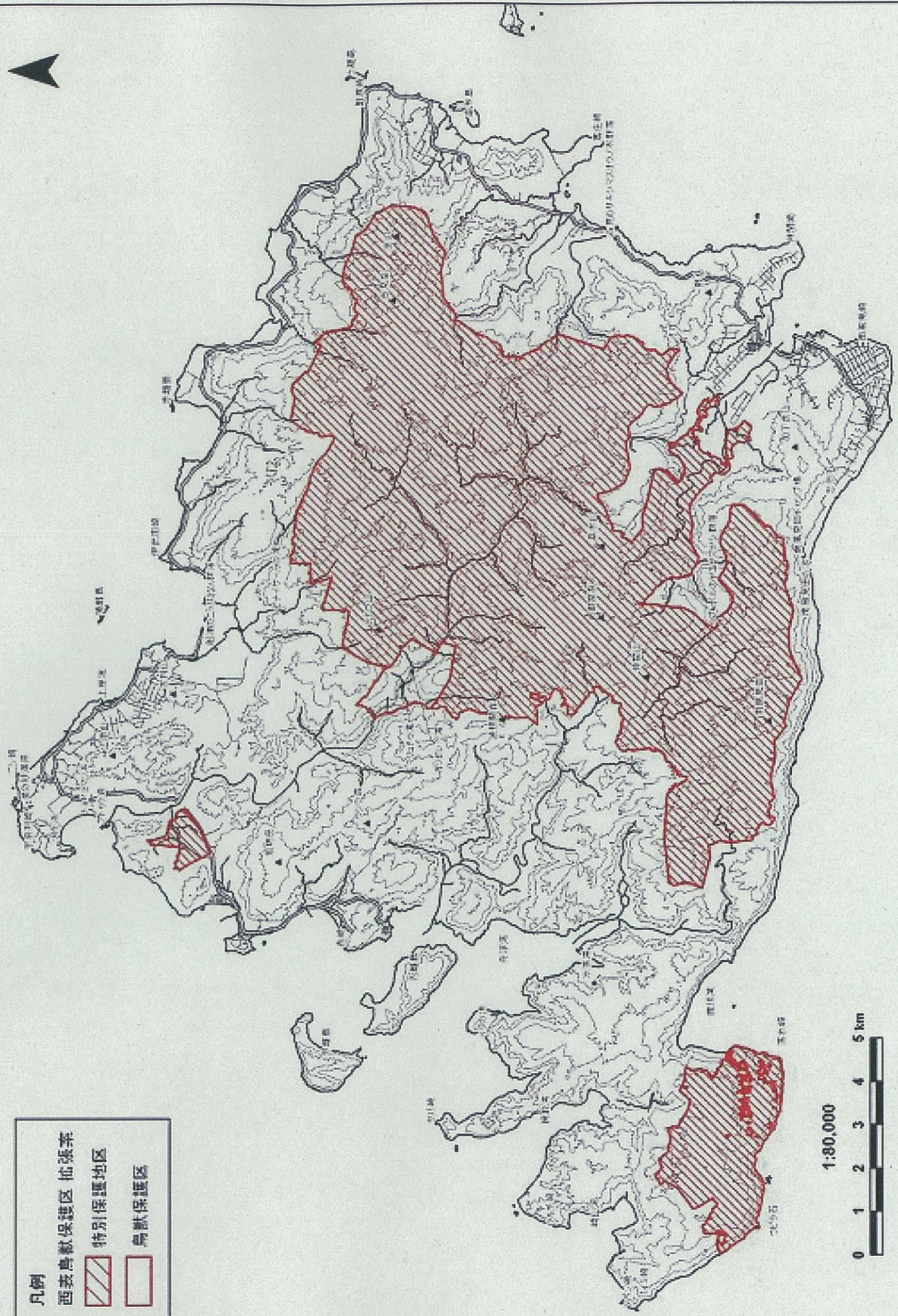




- 凡例
- 西表鳥獸保護區 旭張奈
 - 特別保護地区
 - 鳥獸保護區



1:80,000

0 1 2 3 4 5 km

国指定西表鳥獣保護区及び同西表特別保護地区指定公聴会調査

- 1 名 称 国指定西表鳥獣保護区及び同西表特別保護地区
- 2 開催日時 平成23年8月9日(火) 10時30分から11時10分まで
- 3 開催場所 環境省 国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター
- 4 議長名 環境技官 柴田 泰邦
(九州地方環境事務所那覇自然環境事務所統括自然保護企画官)
- 5 公述人出欠

指名数	本人出席	代理出席	欠 席
6人	2人	3人	1人

6 公述人賛否等

賛 成	条件付賛成	反 対
6人	0人	0人

7 傍聴者

5 人

8 議長の判断

公述人の意見は全員賛成であり、国指定西表鳥獣保護区及び同西表特別保護地区指定については、案のとおり指定することが適当と思われる。

9 公聴会公述人名簿

職名 (代理人職名)	氏名 (代理人氏名)	住所	〒	備考
沖縄県知事 (環境生活部 自然保護課 主査)	仲井眞 弘多 (城間 篤)	沖縄県那覇市泉崎1-2-2	〒900-8570	
竹富町長	川満 栄長	沖縄県石垣市美崎町1番地1	〒907-8503	
沖縄県農業協同組合 八重山地区本部 本部長	下地 義次	沖縄県石垣市新栄町1	〒907-0014	公聴会欠席
八重山森林組合 代表 理事組合長 (常務理事)	中山 義隆 (黒島 清友)	沖縄県石垣市字石垣1396-2	〒907-0023	
社団法人沖縄県猟友会 長 (八重山支部長)	與座 勝美 (新城 寛信)	沖縄県那覇市泉崎1-2-2	〒900-8570	
財団法人日本鳥類保護 連盟 専門委員	庄山 守	沖縄県八重山郡竹富町字西表上原9 84-30	〒907-1541	
計 6名				

10 公述人の意見の概要

職名	賛成	併付 賛	反対	意見の概要
沖縄県知事	賛			<p>国指定鳥獣保護区が拡大されることは、一層の鳥獣保護の推進が図られ、県の21世紀ビジョンのなかで重点目標に掲げる、世界自然遺産登録の条件整備が進むことから、望ましいことと考える。</p> <p>なお、二級河川指定区域内での行為については、事前に河川管理者と協議を行うよう配慮していただきたい。</p>
竹富町長	賛			<p>賛成の理由は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 猟友会等の関係機関と十分な説明ができており、保全と利用の話し合いができていていること。 ・ 竹富町は自然を生かした町作りを進めているため、本指定によって西表の自然が守られることは望ましい。
沖縄県農業協同組合 八重山地区本部 本部長	賛			なし。
八重山森林組合 代表理事 組合長	賛			なし。
社団法人沖縄県猟友会長	賛			<p>猟友会とも十分に調整した上で、狩猟のできる範囲を考慮した区域設定になっているため賛成。</p>
財団法人日本鳥類保護連盟 専門委員	賛			<p>固有種イリオモテヤマネコが生息する西表島は、野生ネコが生活する面積としては最小の島である。ヤマネコはその狭い島の中で多様な餌を食べることで種を保存してきた。これは固有種カンムリワシについてもあてはまる。より広い面積を保護区として残すことが重要である。</p> <p>その他重要事項としてはヤマネコ、カンムリワシとも島の中心部だけではなく、島周辺部の平地にも生息しており、今後は、周辺部を含めた保護区の設定、さらにはロードキルを少なくする対策などが重要だと思われる。</p>

平成23年8月12日

環境省九州地方環境事務所那覇自然環境事務所
統括自然保護企画官 環境技官 柴田 泰邦

